

2021年11月 編集:国際開発救援財団

地域リーダーとのミーティングを行いました

「ソラダ省コーヒー産地におけるコミュニティー開発プロジェクト」の活動が本格的に始まりました。プロジェクトの活動を引っ張っていく各社の地域リーダーが選定され、タイバック大学のプロジェクト担当者との今後の活動計画や運営方法等に関する会合を開きました。

それぞれの地域の村長、女性同盟、農民同盟、青年同盟をはじめ、地域のコーヒー生産篤農家を中心に、対象 6 社から 73 名(うち、男性 49 名、女性 24 名)が地域リーダーとして選ばれました。タイバック大学の事業担当者からプロジェクトの目標や活動、地域リーダーに対し期待する役割等についての説明を受けた後、地域リーダーたちは「プロジェクト活動を通じて、地域に貢献できることは誇りですし、大変楽しみにしている！」という意気込みを語ってくれました。



地域リーダーとの話し合いの様子



プロジェクトの担当者に自分たちの課題等を共有したリーダーの皆さん

その後は、コーヒー収穫期の真っ只中ということもあり、今期の栽培、収穫状況及び現在彼らがコーヒーの栽培や生活の中で抱えている課題などについても話し合いました。地域リーダーからは、今後、プロジェクトの活動を通じて栽培技術や家庭内衛生改善、家計管理等のスキルを学びたいとの意見がありました。彼らの声をもとに、今後の活動を進めていきます。また、来年 1 月にはコーヒーの収穫最終期に入ることから、地域リーダーを中心とした「収穫祭～コーヒー生産者のラーニング・デイ～」というイベントを開催する予定です。リーダーの皆さんにとって実のあるイベントになるよう準備していきます。

女性リーダーの活躍も期待しています♪

10 月頃から始まったコーヒーの収穫期。今年のコーヒー生豆の国際相場は上昇を続け、ソラダ省のコーヒー相場も昨年よりも高いことから、農家は喜んで収穫作業を進めています。

プロジェクトの対象農家の大部分を占めるタイ族の女性はとても器用で、男性よりもコーヒーチェリーの手摘み作業が早くできるから、この時期は大忙しです！

そんな中、地域の女性リーダーたちは、「忙しくても、活動に積極的に参加して、自分たちの家族や地域、そしてコーヒー生産をより良くしたいです！」と話してくれました。これからの活動に、彼女たちの活躍を期待し、引き続き応援していきます♪



熱意が伝わった女性リーダーの皆さん